



あのときの涙

あなたと一緒に歩きはじめて 何度季節がめぐっただろう
あなたはいつも そばにいて
あたたかく包んでくれたのに
わたしの心は 気づくことなく 空を舞い
自分を見失っていた

あなたの手の温もり あのときの涙を 忘れない
ようやく知った 一番大切なこと

海のように深い愛に守られていたことを

わたしは 求めるばかりで 与えることを忘れていた

花束を胸に抱き 今 赦されるのなら

もういちど 生まれ変わり

こどものように 野原をかけて 喜び歌おう 愛のうたを

みやざき まさこ 写真家。写真集に『Mother』(医学書院)、『NICUのちいさいのち』(メディカ出版)など。船井幸雄.COM「リレーでつなぐハートの話」にコラムを執筆しました。また、東京のとよくら産後ケアハウスにて、1月13～20日まで写真展を行ないます。詳細は筆者ホームページ <http://www.015.upp.so-net.ne.jp/m-miya>